

# 倉庫番頭

## BT-600 操作マニュアル

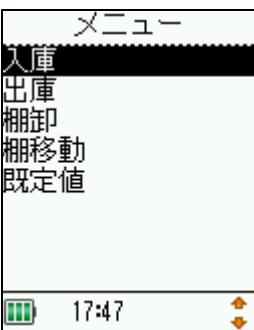
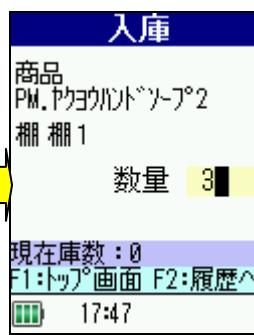
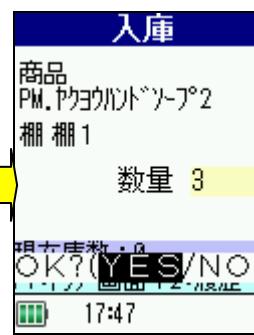
平成 27 年 11 月作成

株式会社 インターメディア・プランニング

## 目次

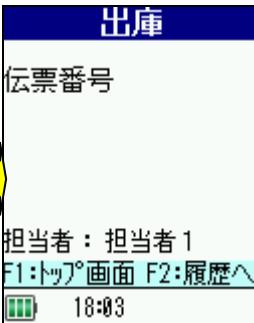
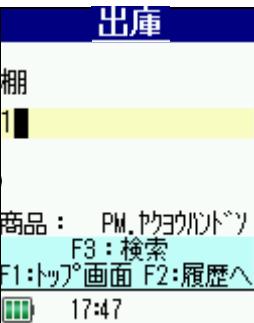
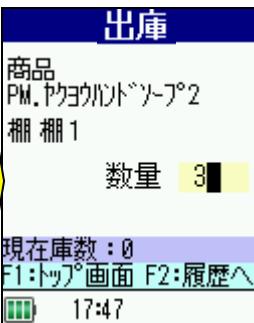
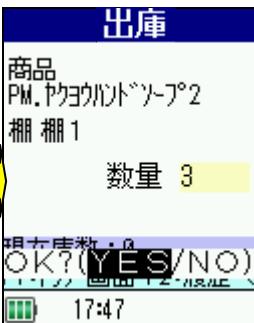
入庫処理.....	3
出庫処理.....	4
棚卸処理.....	5
棚移動処理.....	6
既定値.....	7
既定値 2 .....	9
検索処理.....	10
履歴.....	11
ハンディ説明.....	12

## 入庫処理

① 	② 	③ 	④ 
⑤ 	⑥ 	⑦ 	⑧ 

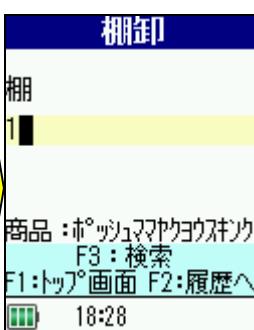
- ① 入庫を選択して、[ENT]
- ② 入庫日を選択して、[ENT]。上下左右キーで、日付変更
- ③ 担当者コードを入力して、[ENT]
- ④ 伝票番号を入力して、[ENT]。伝票番号は空白でも構いません。
- ⑤ 商品コードをスキャン、または手入力し、[ENT]
- ⑥ 棚コードを入力して、[ENT]
- ⑦ 数量を入力して、[ENT]
- ⑧ この情報で問題がない場合、[YES]を選んで[ENT]→商品コードスキャンに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→数量入力に戻ります。

## 出庫処理

<p>①</p> 	<p>②</p> 	<p>③</p> 	<p>④</p> 
<p>⑤</p> 	<p>⑥</p> 	<p>⑦</p> 	<p>⑧</p> 

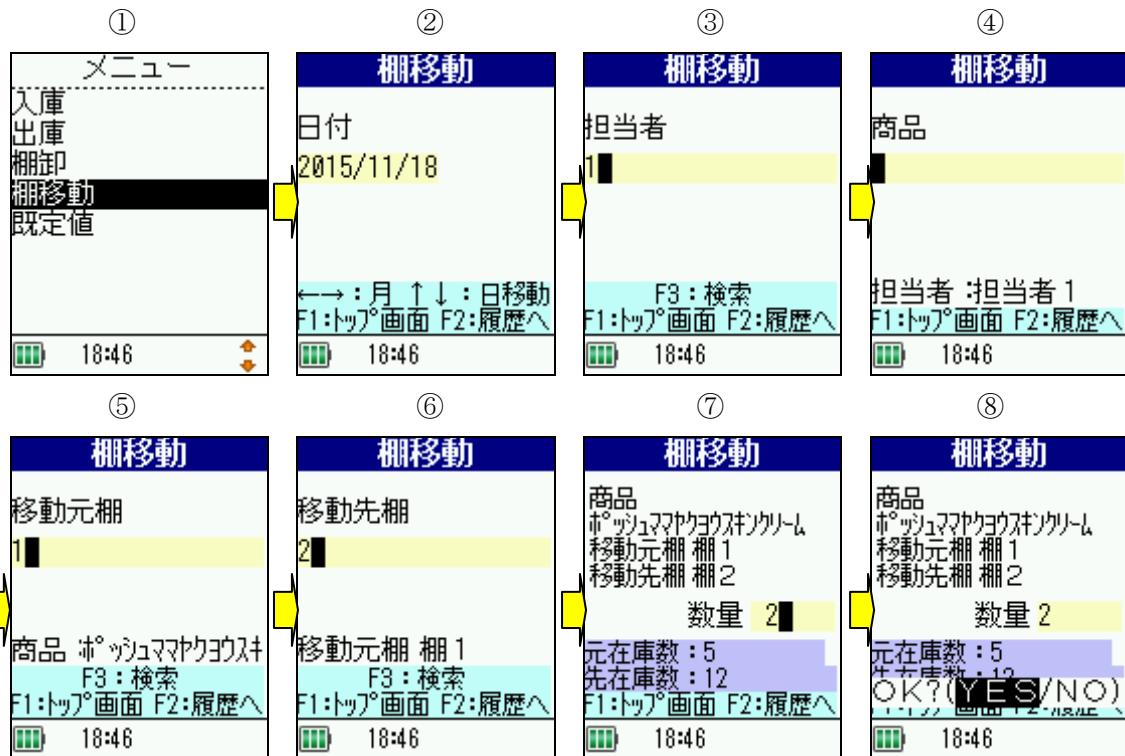
- ① 出庫を選択して、[ENT]
- ② 出庫日を選択して、[ENT]。上下左右キーで、日付変更
- ③ 担当者コードを入力して、[ENT]
- ④ 伝票番号を入力して、[ENT]。伝票番号は空白には出来ません。
- ⑤ 商品コードをスキャン、または手入力し、[ENT]  
入力した商品の出庫指示がある、出庫指示残がある場合、次の処理に移動します。
- ⑥ 棚コードを入力して、[ENT]
- ⑦ 数量を入力して、[ENT]
- ⑧ この情報で問題がない場合、[YES]を選んで[ENT]→商品コードスキャンに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→数量入力に戻ります。

## 棚卸処理

<p>①</p> 	<p>②</p> 	<p>③</p> 	<p>④</p> 
<p>⑤</p> 	<p>⑥</p> 	<p>⑦</p> 	

- ① 棚卸を選択して、[ENT]
- ② 棚卸日を選択して、[ENT]。上下左右キーで、日付変更
- ③ 担当者コードを入力して、[ENT]
- ④ 商品コードをスキャン、または手入力し、[ENT]
- ⑤ 棚コードを入力して、[ENT]
- ⑥ 数量を入力して、[ENT]
- ⑦ この情報で問題がない場合、[YES]を選んで[ENT]→商品コードスキャンに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→数量入力に戻ります。

## 棚移動処理



- ① 棚移動を選択して、[ENT]
- ② 棚移動日を選択して、[ENT]。上下左右キーで、日付変更
- ③ 担当者コードを入力して、[ENT]
- ④ 商品コードをスキャン、または手入力し、[ENT]
- ⑤ 移動元棚コードを入力して、[ENT]
- ⑥ 移動先棚コードを入力して、[ENT]
- ⑦ 数量を入力して、[ENT]
- ⑧ この情報で問題がない場合、[YES]を選んで[ENT]→商品コードスキャンに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→数量入力に戻ります。

## 既定値

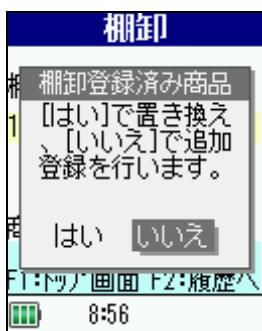
<p>①</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2">メニュー</td></tr> <tr><td>入庫</td><td></td></tr> <tr><td>出庫</td><td></td></tr> <tr><td>棚卸</td><td></td></tr> <tr><td>棚移動</td><td></td></tr> <tr><td>既定値</td><td style="background-color: black; color: white;">既定値</td></tr> <tr><td colspan="2">F1:トップへ戻る</td></tr> <tr><td>8:46</td><td>8:46</td></tr> </table>	メニュー		入庫		出庫		棚卸		棚移動		既定値	既定値	F1:トップへ戻る		8:46	8:46	<p>②</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2">既定値</td></tr> <tr><td>担当者 1</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td colspan="2">F1:トップへ戻る</td></tr> <tr><td>8:46</td><td>8:46</td></tr> </table>	既定値		担当者 1	既定値	F1:トップへ戻る		8:46	8:46	<p>③</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2">既定値</td></tr> <tr><td>担当者 担当者 1</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>得意先入力の使用</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>Yes</td><td>No</td></tr> <tr><td colspan="2">F1:トップへ戻る</td></tr> <tr><td>8:46</td><td>8:46</td></tr> </table>	既定値		担当者 担当者 1	既定値	得意先入力の使用	既定値	Yes	No	F1:トップへ戻る		8:46	8:46
メニュー																																						
入庫																																						
出庫																																						
棚卸																																						
棚移動																																						
既定値	既定値																																					
F1:トップへ戻る																																						
8:46	8:46																																					
既定値																																						
担当者 1	既定値																																					
F1:トップへ戻る																																						
8:46	8:46																																					
既定値																																						
担当者 担当者 1	既定値																																					
得意先入力の使用	既定値																																					
Yes	No																																					
F1:トップへ戻る																																						
8:46	8:46																																					
<p>④</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2">既定値</td></tr> <tr><td>得意先入力の使用 使用しない</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>使用得意先</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>1</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td colspan="2">F1:トップへ戻る</td></tr> <tr><td>8:46</td><td>8:46</td></tr> </table>	既定値		得意先入力の使用 使用しない	既定値	使用得意先	既定値	1	既定値	F1:トップへ戻る		8:46	8:46	<p>⑤</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2">既定値</td></tr> <tr><td>得意先入力 使用しない *****</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>仕入先入力の使用</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>Yes</td><td>No</td></tr> <tr><td colspan="2">F1:トップへ戻る</td></tr> <tr><td>8:46</td><td>8:46</td></tr> </table>	既定値		得意先入力 使用しない *****	既定値	仕入先入力の使用	既定値	Yes	No	F1:トップへ戻る		8:46	8:46	<p>⑥</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2">既定値</td></tr> <tr><td>仕入先入力の使用 使用しない</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>使用仕入先</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td></td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td colspan="2">F1:トップへ戻る</td></tr> <tr><td>8:46</td><td>8:46</td></tr> </table>	既定値		仕入先入力の使用 使用しない	既定値	使用仕入先	既定値		既定値	F1:トップへ戻る		8:46	8:46
既定値																																						
得意先入力の使用 使用しない	既定値																																					
使用得意先	既定値																																					
1	既定値																																					
F1:トップへ戻る																																						
8:46	8:46																																					
既定値																																						
得意先入力 使用しない *****	既定値																																					
仕入先入力の使用	既定値																																					
Yes	No																																					
F1:トップへ戻る																																						
8:46	8:46																																					
既定値																																						
仕入先入力の使用 使用しない	既定値																																					
使用仕入先	既定値																																					
	既定値																																					
F1:トップへ戻る																																						
8:46	8:46																																					
<p>⑦</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2">既定値</td></tr> <tr><td>仕入先入力 使用しない *****</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>棚卸メッセージ 初期値</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>追加</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td colspan="2">F1:トップへ戻る</td></tr> <tr><td>8:46</td><td>8:46</td></tr> </table>	既定値		仕入先入力 使用しない *****	既定値	棚卸メッセージ 初期値	既定値	追加	既定値	F1:トップへ戻る		8:46	8:46	<p>⑧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2">既定値</td></tr> <tr><td>担当者 担当者 1</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>得意先 使用しない *****</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>仕入先 使用しない *****</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td>棚卸初期値 置き換え</td><td style="background-color: yellow;">既定値</td></tr> <tr><td colspan="2">OK?(YES/NO)</td></tr> <tr><td>8:46</td><td>8:46</td></tr> </table>	既定値		担当者 担当者 1	既定値	得意先 使用しない *****	既定値	仕入先 使用しない *****	既定値	棚卸初期値 置き換え	既定値	OK?(YES/NO)		8:46	8:46											
既定値																																						
仕入先入力 使用しない *****	既定値																																					
棚卸メッセージ 初期値	既定値																																					
追加	既定値																																					
F1:トップへ戻る																																						
8:46	8:46																																					
既定値																																						
担当者 担当者 1	既定値																																					
得意先 使用しない *****	既定値																																					
仕入先 使用しない *****	既定値																																					
棚卸初期値 置き換え	既定値																																					
OK?(YES/NO)																																						
8:46	8:46																																					

説明は次ページ

- ① 既定値を選択して、[ENT]
- ② 担当者の初期値コードを入力して、[ENT]  
ここで指定したコードは、各処理の担当者コードの初期値となります。
- ③ 出庫時に得意先の入力を使用するか否か、上下キーで選択。  
得意先入力を使用する場合、⑤へ。使用しない場合、④へ。
- ④ 使用しない場合にデフォルトで指定するコードを指定。  
空白を使用した場合、伝票に指定された得意先を固定で指定します。
- ⑤ 入庫時に仕入先の入力を使用するか否か、上下キーで選択。  
仕入先入力を使用する場合、⑦へ。使用しない場合、⑥へ。
- ⑥ 使用しない場合にデフォルトで指定するコードを指定。
- ⑦ 一度入力した商品・棚を再度入力した場合に、置き換えるか追加するか確認を行うメッセージの初期値を指定します。



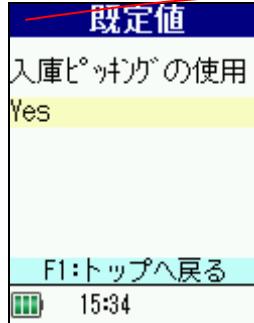
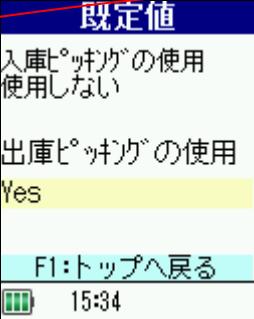
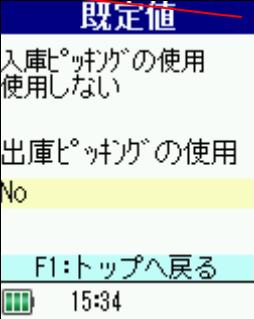
置き換え時



追加時

- ⑧ 確認を行い、問題がない場合は[YES]を選んで[ENT]→トップに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→⑦に戻ります。

## 既定値 2

<p>①</p>  <p>15:34</p>	<p>②</p>  <p>F1:トップへ戻る 15:34</p>	 <p>③</p>  <p>F1:トップへ戻る 15:34</p>	<p>④</p>  <p>F1:トップへ戻る 15:34</p>
---	---	--	--

- ① 既定値 2 を選択して、[ENT]
- ② 入庫のピッキングを使用するかしないかを上下キーで選択し、[ENT]
- ③ 出庫のピッキングを使用するかしないかを上下キーで選択し、[ENT]
- ④ 確認を行い、問題がない場合は[YES]を選んで[ENT]→トップに戻ります。  
修正がある場合、[NO]を選んで[ENT]→③に戻ります。

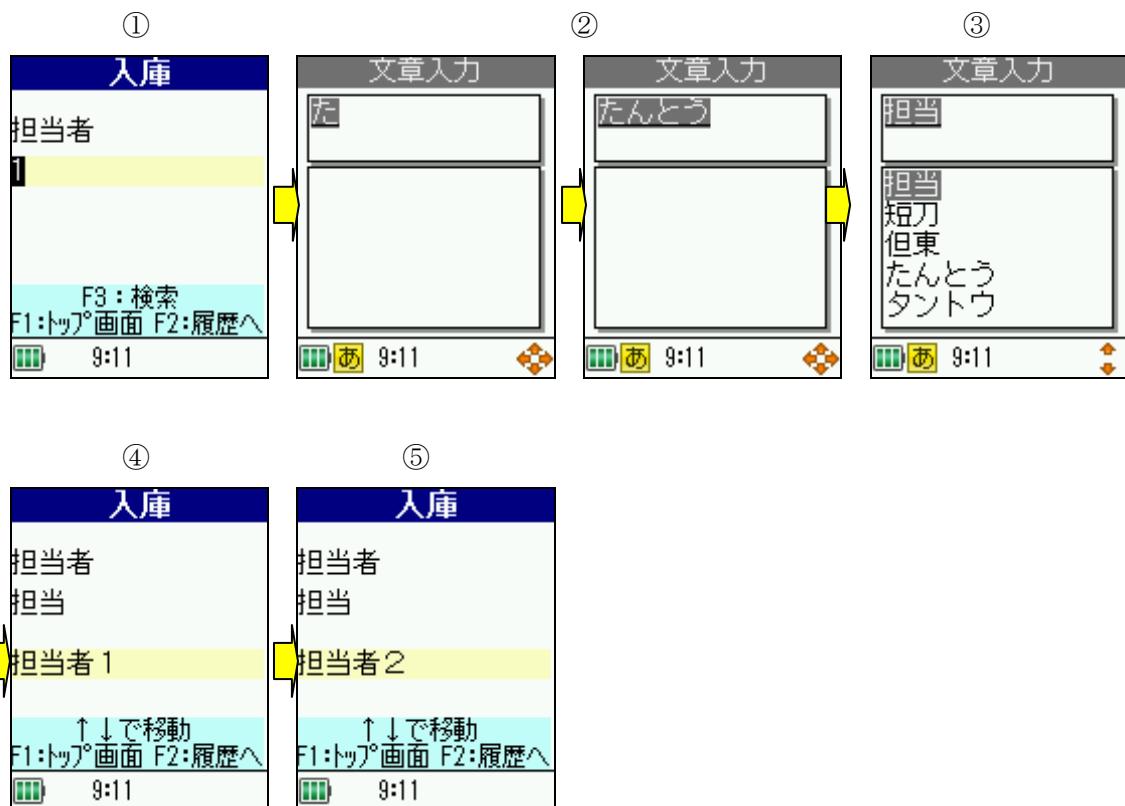
※ ②、③で「使用する」にした場合、入庫・出庫を入力する際に**伝票番号の入力が必須**になり、且つ、**指示データに登録された商品のみ**しか入力できません。

※ 指示のない商品を入力した場合、**指示された数量を入力し終えた商品をスキャン**しても、次の画面に進まないようになっています。

## 検索処理

ハンディでは、「担当者」「棚」「得意先」「仕入先」に検索機能があります。

処理の基本は同じため、「担当者」で説明を行います。



- ① 担当者入力画面で、[F3]
- ② 日本語の入力画面になるため、検索したい担当者名、カナなどを入力
- ③ 携帯の要領で、下矢印で変換し、[ENT]で確定後、[ENT]で①画面に戻る（入力した文字が、コードの画面に表示されるため、そのまま[ENT]）
- ④ 入力した文字が含まれる担当者が表示されているため、上下矢印で選択して、[ENT]で確定

## 履歴

履歴編集は、「入庫」「棚移動」で行います。

今回は、「入庫」で説明します。



- ① 入庫処理の画面（どこでも構いません）で、[F2]
- ② 編集・削除を行いたい履歴を、左右キーで選択して[ENT]
- ③ 左右キーで処理内容を選択して[ENT]
- ④ 削除を行いたい場合は、削除を選んで[ENT]
- ⑤ 編集を行いたい場合は、編集を選んで[ENT]
- ⑥ 確認のメッセージが表示されるため、[はい]を選んで[ENT]
- ⑦ 履歴を呼び出し、入庫の入力に戻ります。入力した値が初期値に入っているため、変更がない場合はそのまま[ENT]で進み、変更がある場合は打ちかえて登録してください。

※ 履歴呼び出し中は、[F1]、[F2]は使用できません。

[ENT]で進んで、登録を完了させてください。

## ハンディ説明



各種共通処理

全画面

F1 押下：トップ（①）に戻る

F2 押下：履歴表示（P.11 参照）

C 押下：入力文字を一字削除

C 長押し：前の画面に戻る

PW 押下：画面電源 ON/OFF

担当者・棚入力画面

F3 押下：検索画面を開く（P.10 参照）

各コード入力画面

R 押下：スキャン

トリガボタン押下：スキャン